

旅館業におけるその他の起因物を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
3	10~11	客室でベッドから剥ぎ取ったシーツを運んでいるとき、垂れているシーツを踏んで前のめりに転び左足の小指の付け根が腫れた。	42	30~49
3	18~19	レストランにて夕食時、お客様へ鍋を提供する際、あやまって鍋を自分の右手にかけてしまい火傷した。	19	30~49
3	9~10	朝食用のレストラン会場でドリンクを補充する際、ご飯を取っていたお客様の後方を通過しようとしたところ、お客様がご飯を取り終わり振り返った際に、一歩踏み出した足につまずき転倒した。	57	50~99
3	17~18	当社レストラン厨房パントリー（食品等保管庫）において、通路（通路両側には作業台や保管棚があるため狭く幅およそ50cm）を移動中に、すぐそばで作業をしていた従業員の足に躓いて体勢を崩して転倒した。	63	30~49
5	11~12	客室で室内清掃を終えて、ベッドの上部あるパネルボタンを押して戻ろうとした時、ベッドを置いている台（高さ約30cm）から足を踏み外し転倒した。	49	10~29
6	13~14	ホテル厨房内で、デシャップ前を歩行中、料理の出来上がりを待つスタッフの後ろを通る際に、そのスタッフの足に躓き転倒し、左膝を強打した。	47	100~299
7	13~14	当社において客室清掃作業中であった。ベッドメイキングを行っていた際、セミダブルのベッドを跨ごうとして（客室が狭いためベッド周りの移動が難しい場合は	55	30~

		ベッドを跨ぐ) 右足ふくらはぎに痛みがはしり負傷した。		49
10	10~ 11	社内グループ運動会の徒競走に出場し、ゴールの際、足がもつれて転倒してしまい、右側の肋骨を折ってしまった。	40	100 ~ 299
12	21~22	洗い物を担当していたとき、手荒れ箇所には菌が入って膿んでしまい、全身に発疹が出た。	62	50 ~ 99
12	0~1	厨房にてグラスを洗っているときに、グラスにひびが入っていることに気づかなかったため、割れた際に右手中指から手の甲にかけて切創した。	26	10 ~ 29

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_11.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html)